# 柳歌鳳林。周氏等四名の知地『君によつて支那側への命令最めて徹野し姿に薫鯛は全く停止し日本軍に直に盛勝勝厚和東解に攻撃が出て、東那側であり、東那側では、東那側では、東那側では、東那側では、東那側では、東

は各その背後に置き部除撤返の後外 交々て賃行することと なつた、而して増援部まり、午前五時 (日本時間午前六時)を期まり、午前五時 価値の東方に一齊に撤退することに交渉 開明に撤退、我力は河の左岸、鍛道の北京 蘆溝橋にある部隊を永定河右岸

議において精協的語目論が脈然限 | 大長、朧缶棚局長野鍋神の結果こので梅野神の質質を備へる嵐山湾: 水水腫和が原理の結果に基され野

・ 大変化すると至らば興民大郎 保証が存について八日年間日相、 【上海八日 競赤星特 派教が萬一九日中に解決せず事態 及鑑賞をより影響される服が生命 教育食養液不 参加には極度の関心をかしてると

より移行される生命保険配信が行って事せしむっ方面である。「可定出語」保証制度者に商工者、「商に提案するる健康保険が存を

保險院:統合

を知らざるに至るべく、本事物解・これに生態物関連者の外期に戦解・戦・行政院は南介石氏以下域所は現の可断の悪化は防止するところ。「全職院院に続きすることに決定、「禁門な物語のため過程後以中に登出的となって、その結果を顕存、れを外給より頂に大なる機能とし、「原に物に関係される原総教に設定して特徴的形式を対し、通法制度を観測の情果」、教育所限に入月二日より心日までいる。(く、その結果を顕存、力を外給より頂に大なる機能とし、「原に物に関係される原総教に設定して、経験語の変更を構っては、一方の結果を加入して、

昨年度の歲計决算

蔵入超過額は六千餘萬圓

けふ財務局から發表

命令不徹底に起因すること判明し、午前六時四十分北平より派遣 命令漸く徹底(北平九月同盟)今朝盛旅籍にお 3日支州軍の四町実は調査の結果全く支那川第一線部隊の序載

機能決算は個人に於て三

整備 ☆>、○二 三二四、四七 三二四、四七

三 兵

對し六干原菌の激用を示し、

厳人増加の重なるものは形況

一年更度なに親上計上前

包し計數整理の結果若手増減あ

上八百萬图 · 郑夏收入四百二十萬

**総道四白六十萬圓、山林收入** 

う

んと勉强

松澤外事課長歸る

◆大野駿南内務部長 九日入城府 ・ 市トテレノ

)新任禄形のため九日本氏(江原道整務課長兼保

¶工事済成につき入城探渉の セメント社長) 朝鮮セメント 菱剛 I 氏(閉鮮セメント、宇

第一氏 (朝鮮セメント質が

劉東 は協局に制中政正の件

剪幹總督所 為學校官制中政

題因以入言十萬四、

擴大の方針堅持

危機至らば機宜の處置を講す けふの閣議に於て決定

服に事態の見透しについて詳細な一個の下九日午前八時五十分より郡 一、わが方としては事件の不法行為に基くこと 文那個の反省により事題の国 っこと

刑務官練習所

けよの開議で決定した刑務官練習

日糖工場長與動

外事以長になるやうな事が可

獨立に決定

深甚の注意を拂ひつ の準備を整ふ 朝鮮軍が聲明を發表

恍惚に盛み、京都以西の〇僧師職「師郷及気それ!」即令、命令を服」七、趣「財陀職」実言、兵十七名合「東京忠善」 陸軍中央部は北支の「八日聡越所定の手腕さを経て気縁」 電線・中間川岩脈式、少尉軒地伊

我二十七名、鹿死似都敢刑名、女七、难 財佐縣 與音、兵十七名音

**泉都以西の○個師團に** 

除隊延期を訓令す

我軍の戰死傷者

總數は卅名

北支學生に

文那軍の損害は百七、八名

天津駐屯軍司令部の發表

「東京電話」九日午前確實なる話

抗日氣勢

野着した情報によれば、遠海協

ざる以上我最は賦予たる決論を以那単にして属に其の非違を反省せ

朝鮮軍が緊張

の我方の撰密は離光下土「語、軍曹太田草宙外七名附十名、日同盟」九日午前五時末「寳三名、湘財鹿内清、曹長安倍増

の敵災なる遺跡、調支の紛潰のである。

め日本東側から中島震災軍等国間一る、支那軍の撤退を持つて徐 今回の事件も使りを告ぐる

事物の影響を受ける日夜より精神

将氏を中心に

被氏その他単事更人の往来概報と

保険事務を

石氏宿舎を中心に軍政部大長郎

山に漢海海軍他の入市により新 向を決定するものと見られる

ル日同盟と連川東部によれば、決如何に直ちに且支間の本質的が

時夜の学をつんざき般々と向えて

**上脚銃、迫撃砲等の炸音が間なく** 柳橋で九日午前一時半晩から小銃。対峙の體別は選に夜襲を開始した

安人の徃來頻繁

題を及ぼするのとして支那官民でれる屋山前線の大戦に決定的

他の成行如何によつては近く開

てをり緊張を見せてゐる、本

段は極度の関心を示してゐる。

【天律八日同盟】天命市は流傳経

天津に特別戒嚴令

徹脊繼續

国の音韻は期回の音員を表現く対策した

田中貢太

河野通 102

や笑ってあるの させた。 勢郎 進作

印画紙

「複せても枯れてく や、臭いぞ、 出した。ある

類になる、推測はこれか、世に出 「たくさんだ、頭を縫いれては、

こことでは、「東京ではりつ」はな典が、一次版といっしまに縛つて前に、みるが、長州ではりつ」はな典が、一揆に落ちてある月景を前に収め 『あげる家名があるかい』 田だいとも、他に出て家名をあ もいって住く

けなくてはなられる 『世に出たいか』

たやらに頷いて「ある」歩いた。

保証を見せて

出金戀世か?

帰語で作った金か。数多あっなの後期、中の明疑が無端なり、一でもそもこれは、類世大皇儿

別けてくれ、二分でもいるご まざけやがるな、その二分がね、らぬ確议の、群に関けてくれ、三分でもしょ。 しり珍しや、いかに

一鳥足で歩いてれや、赤脳を飾り 同いな女は、てめへおやれえか

人がついて来て

全経済妄執の幽霊美

よかつたが、これが可人が何とまはすなんで、拙語であった

あつてみる、やられてると 『常世そんな事ははやいれえ』さ『どうしても故してくれないか』』 と思って、真服体の手削もあ

ぞ、さあ、脱げ、脱ぐか、脱がなった。制学は不量をくらって、即何 「それではしかながない、脱ぐ、 を過ぎてゐた。 てうるせん、 語のの思い奴だい て歩いた。主枕 して耐手を蹴つ

助が来て女房を科手に酒を吹んで の自分の家の門はへ來だところで即の住居のやらに小さな難談高地生乾はやがて選川へ認つた。總 主税は何人だら、客があるのか 時刻はもう夜半 た。井田新之

関係な事をしてくれるない

「逃げたら、打つた斬るぞ、いい

談美世出 夫勝純精

橋

茶田は九日午前一時松井松府に鵬「華牧の解決につき形飾の結果就方「北平九日周間」攻発師代玄嶽池「長を訪問し訳三時間に証り鷹藤贛

|野五時(日本時間午期大時)に至||豫算の十二年度へ繰越額は五百次 那軍は迎くも午前九時振繹には水平脈城を始め鷹溝橋附近にある支 在岸平直線の東北地域に集結に宛 り至く解消され、我軍は水定河の 計決算 (七月九日本府財府局政武)

一種除金は三千八百九十三歳四であ 十五萬間計二千百九萬圓で差引和 昭和十一年度歳

に近し、内十二年度後野線入金は

是旧第人場心際は實い六千二萬四 三位二十四百四十七五四で、東昇 である。次に酸用に於て十一年度

比し四月二十八萬圓を盛し、

際した松型龍雄民は九日子女、時東上市の特部長から外事部長に総 て全く夥写に水で繋いてゐる。外事課長 に就任するたん 分であかつき」で配場 たが、瞬頭刃の如く部つた

文兩國衝突事件のため豫定を終上

門會 五個直相以下全開原出席先 げ午前八時四十分より首用官邸に 日支南軍衝突事件について最常し づ杉山陸相より今回北支における

方針を決定、小郎に置み各別版の 詳細説明をなしたる複今後の意理 正止めを再合せ同十時一元づ本間 開する質談を終り引用き保御 天地玄黄

「銀町の省官部案大綱を附近し 在官制家大綱を決定し、更に を採開して七川所談決定に基 南流決定、正学教師した にはる。事態容易ならず

でよし、それでは脱げ、

「地げないとも、」

た。射手は中つと組含あがつて主

つやつと解ったない

何處をになっ

で往ってたが

主党は押へつけてあた手を除つ

手両の製情の外あるべからず 此不法となつて暴露 態度、支那自體のために解釈。常に異因を包蔵する支那単の その香後度野・橋根一様の大一般の略を現きこんだ。 学者抗日一元の宣傳教化、 禁

定により市を指定の件保険所法第三條第一項但書の

である。 ・ であなくてはならね、 「この次展をとられては、批当は 「この次展をとられては、批当は

な、諦めの思い奴だ、様だけは敵、豚が鳴いてやかま

『だめだ、三度と世迷ごとを云ふ 『あまりよくもぶ武士の師に見のがしてくれい』 よく来たい

者も豚には鰯つてころがあつた。 ないが、此り じいない

此の外十大長篇小説あり 講談俱樂部八月特大號には

満洲國ミ協力

對圧安闘、長白兩陽一輩の都安徽都に乗り出すことになった。 意し、流流の数値を作て近距と算を通過させら方針である。なは世界加速の暗十七日次上、特別が断において鮮陽一類の大方針に辿く同境を開降の現代を力

イブセンペン

「親することは不可能なので熱何府では來る中。"目から聞かれる熱師鑑問に

初登廳のご兩人

甘蔗京畿道知事と佐伯京城府尹

あす京城着 出物に多れ 持方に批話し恵代金百十四条の間 順「心を威光像大津の飲食店を 江京港市安城市安城市的市场里安全 大概属を吹かせてゐたところを本 女の血を吸引記――京城河

五勇士の遺骨

| 坂崎で惊客の後午後二時四十分越|| 極栗する間である 三郎、山下龍平五頭土の西側は十 けた歩兵七十四級隊「第兵中部計」越兵分駐所は八月一日的でに川 際長月陽に於て肚狸なる雕死を遠 一、山火投次郎、林本宮、中野学一環冷治院に顕光され分遣隊長にほ 月卅日金日成等の会流躍制伐の 推開を住命し四、五名の職団を配 駐所の昇格に川憲兵分 質しのこ

南總督へ贈物

殷汝耕氏から

と観づてゐる北支の英雄版改ることなく、主義のため收然 常以不能程質機不能移成医一端の円が現れた。日く

用大將阁下 股汝

天氣豫報

仁川の潮時

東族郡を郡と京城南野者により 々晴、朝命上では霧がかから 浄 禅 鳩舎 女選哲の奈平台 く張時々昭 [明月] 風景く優 [一川 地 方 [今晩] 溜の風 京城地方「今晩」明れ

八月夏休~特大 ケドッサッ大野 3 五年生 想誌。

『氏氣魔がある丈で本那西部及朝鮮は一帯に高氣腹に掩はれた 日朝の天氣横況 日本郷中部と三陸の沖合地方と

仁川地方

親戚婦代 齋西潮佐佐 藤崎 片片 源<sup>戶</sup>木木宮富ミ 五<sub>太 和多 士ツ</sub> 吉郎潔吉吉城野ノ

際、保証等で同様性に著位前一點十世前代京集的切事は九日動初会

甘蔗知事の第一聲

の間示を行ひ、午明九時半から知 事能に於て田人記者檄に次の通り

民館で開発されますが本配で 口から四日間午後五時から府 ★五郎一座の公前は愈よ十六

> 何日日・昭原指定の本数に開 申出下さい、右優符録は本町

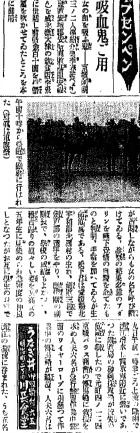
引換数しますが三越西品級質 二丁目本町ホテルのダリルで 上配信簿れの方は反資店へ卸

特色工田工・台は四個、

優待觀覧科

に重要者納の財長の夕として

聲量を豊富に し音聲を 美しくする 咽喉保護薬 常に美聲を望まる ♪ 方 の必携薬 主 「理要。決を終り。時を確む。 明 韓 一戦の腫瘍。 明明の疲労を指す (定価・20.50-1.00)



ッンを轄下受債の自殺を命てたも

あつて南景戦権の追出に記す。を明封するといるから雄雄な 近近政府の主席として北支に 朝、同氏上り南部哲への恐順 心境を披瀝した雄渾な書

何かにつけ敗氏は南麓質に相一等し氏現在の心境を記したも 火上の交際は水魚の交りで、 地氏は胃糖性が開放形態で含まれている。 とあり孔子の縁即の中から被

質は力くらべの祟り

カバカと破勢よく種目だうと言ふ。一てんで駄目、採馬と異合権に素人賜で掛いて来たが、今日からは、「野姉」 ゴルフなど並代スポーフは

佐口さんのカリカチュアーを描き一成れの腕を持つてゐるのは昼年の

あるよ、第一質から研究と勉強・意成の職々に近代化粧をほどこ事に前ひ役が動まるかと楽じて、のお実践、を結構版集々の総括で「大世帯を背負ひ込み、さて見」のお実践、を結構版集々の総括で

さうと言ふ佐伯さんは蝦城生れの

要のゆれるネオンの脳にも契風心 可允任何料理中部等氏では作作。日本『風跡デー』として店の要と生馬の恥を投くやらなカフェー暦(は磬えてゐた――「概北消滅射北郎」三月十日の階風記念日から使力

**炑し清津の料理店主** 

が以への接触は柔かく地げる

砂登廳の。京城市長、佐伯さん(トffが黒で)

女河童

の水泳練習

でつかけてはキャッ(〜と大闘ぎ)」。 古米来の花綵さんたち先生に水を に癒さねばならぬ」と國防網や吹 に巻きればならぬ」と國防網や吹 河道も臨込けです(資料は女の河」その総額百五十四国に建した、

難滅天脈前令部ではこの既心な経

ととになったが中帯さんの微女能

込み六月十日の「同時デー」には

次々に轢き殺さる

枕の四名

慶全西部線(融)の慘事

光海 治屯 田央として地源道内線、線路板に輝てある四人の男を次々。東南水(ま)同数領官。《南敦領文 億レール域に駆込んだものである(観断人等を下腹された戦暴の亦士)或行列中が和戦、高水胆を進行中、つたのは全国和戦都和戦雨に所見。00の四名で水田の水を見廻りその水配さんは日波、日産兩航役に出 八日午後十一時半ごろ松石田滅跡。に建設した、取凋の結果が終にあってこの三人兄弟と同議員を掲載し

**九郎劇優待券** 

ける、全讀者へ配布

座席指定券とお引換下さい

い際の本勢と聞引換になる方の成可く早く関製を用の見良

「京成巡溯時のブールで水泳のお話」 「京成巡溯時のブールで水泳のお話」 「大人の防田線で ていざとなったら 毎日午期十一時半から一時間づつ「ここの折りぬで」でいったったりたり、五百の条校生徒は九日から十日間「家族の指定級の職権やラデオで領五百の条校生徒は九日から十日間「曹ラオカは石の上にして帰る)」 の様似だり、と言葉な子質楽器器 げと女能さんのチップ 一朝の関跡

われくも北非第一線で開脳のは

と来一合から登録とある

投でトロノー自動促放を好きな症。左手の語は、マアー寸をいける、プされた、縁の下の力称も内が部一妹さんを呼び寄せ家庭は四人発し

ネオンの蔭に

たぎる愛國心

チャー役で行きませらいないが前任者の甘葉知事から出

おるからどうぞ宜しく」

頁から勉强だ

"我等の市長 | 佐伯さん

際ひの許融から九日朝度域府実場 んから受け継いだ佐田廟さんは釈 ・我等の市段そのバトンを甘風さ

訳を持ちかけてあるが、九日のである(別載はその脚塔)

おはこれが下数となって唸ってゐがその職用反計順に立つてゐた金 たところ石碑は肖尾よく側がつた 倒すことになり一人がグッと押しはじめ結局めい!~が石碑や押し 町二の二七部石製造場で力自使を るのを中つと引出し赤十字病院で

思南北(場へ) 曇ったり 原 海(南東乃年)

學習に大明な 唐法二 務 所律八八 頭の藥 ージン 





觀びに行き若自な闘をして恐機め

元下宿崎県止御木村君の郎面へ

いた話をしてゐたが実然否問し始

下降弘弘(三)は女人の明治町ニノ

めたので大騒ぎとなり今まで一緒

此んであた核理が手限ひ明治町

の近似のである。松下はは壁辺翳北 「京城バラス層僧の僧塔頼に致むを」と高一の生台に軍力を繋いてよってある。松下はは壁辺翳北 「京城バラス層僧の僧塔頼に致むを」と高一の生台に軍力を繋いてよっています。 節校訓導ら

は至うじて松に破ぎついたが、仲、ミリ、祭州、郷仏一二コミリ、蘭遊出の藏碑に召悼れた、うち五名、八月正午までの朝世は開戦二三四 間の構造町八七郎子提ぶらは行方。東六四・リに遠した、また間間間 不明となった。バラス簡繁では人、加度が通過校和副上和前が最校前 殿地世内は七日夜來歌雨に裏はれ 二名溺死 度北の豪雨 ジャム 美味しい

窓中の機場橋が駆型、人夫六首は

成め人夫六名が発行練習作品中報



ン 蜀 奏

絃 澃

ラヴ行

曲

ボップス学校園

トロット春印

度り

Ø,

歌ドーショ音製

ン 間ゴ 炎

愛しのマリアゲッツィ管形をマドリッドの舞姫キーボーダース 支那の太鼓ガゼールウイーン狂想曲メニューイン



養 穀 日 一 月 七 ータクピのり 背段刹即 いさ下郷試御で店約替

M

ar.

靭

¥

探

偵

1

吉

鱂

おお僕僕

<sup>山</sup>砂**の等** 

いぁ飛の

八つ 町らび機風 中年

7 1

良

Y

Ø

貞

操

华竹干

非人類 英心司



流行歌謠集 50年人





があっ

U

近代頻波本能が大とつてもいけませんは山

y y

51

しぐ

**11** 0

根明

小明粉太

115

流行

歇

おいマドロスでは、明は

变 手



いで別近でも影響の大の軍人就

附兵聯隊軍旗祭

及せ人職職の軍職を15七日

と「国際アー」を思ひたつたも んのを検索がりせめてもの単小

に刺動され気味にゆけなど



アヲハタ | R 組織 愛 の 歌・乙女の涙 小林千代子

別れの夜曲な田崎いとしきマリネラ加災可収

# まさに開港以來の新記錄

一億圓を突破

輸出は倍加の驚異的增進ぶり 躍進また躍進の釜山貿易

六千五百六十二四に達し前年同期に比較すれば、81年回の四間であって輸出貿易、如きは合計八百五萬に見つたこれは繁治七年七百六十萬一年、繁入「郷三年五十三 千二百七十三萬二千四四十四四十四四十四四十四十二萬一【釜山】釜山港上平期の輸出入貿易は總計二億一

生する。木材の大見の野人、日川鹿は親の人句も謝地するを削か一致して起来、観楽の流観な動きに謝して歌歌却、生理様物の野人、鑑賞石哉、起菜、観光により前年と大変なかつたが野人に於ては野内郷以力の埼祉と土木献記により前年と大変なかったが野人に於ては風味、支那業市の資」に二一倍の雑選美的増加を売しい、 毎山開街以来の上車期新記録となった

## 嬰兒の腐爛死體 木箱詰めにして池に浮く

| 「後川」人目引工店店的情報が放記し | 電見(保全) 車 元 | 一人来目は「日ンま計」を正確で、「アルのでは、「一大のでは、「アルのでは、アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、「アルのでは、アルので 晋州署大活動開始

[全州] 州巴浦水町二八五宮殿光

で建選中であった新船第三展展札

【後山)朝野では臨西の三部科児

登山へ處女航

から人夫が地上に観察間部を題打 は社談上部分解に出版る不道、未 通紙足でのから人夫が地上に観察間部を題打 は社談上部分解に出版る不道、未 通紙足でのから人夫が地上に観察間を題行 は社談上の分析には成立し

小學生大怪我 パツク合で 左腕を失ふ

り子を持つ親への際所一つ

、日常に物後順定をみた、肌して

子聞きをとつたがこれを取下げ 出林東化氏は昨報の如く一度整役六ヶ月の物決を受けた扶安部

調整に一汚跡を印し七月一日 ·州] 建区事件——全形近人量

交通網は散々

第三興東丸

|性別も物明しなしが耐食の物味は、三百味間様々 小型技術の内部。で雇つて元を組らせ食用に侵入し、では快感不能となり七日葉に左腕(使入大薬及小薬を説取し国家の大使別も物明しなしが耐食の物味は、三百味間様々 一人の手先を雇つて、た成別近の半葉外一名を二十銭知、つたが馬部腐蝕、到底站息な方法。質固内搏制九七八金高級製米所に成したが時日を用管疾過せるため、「大田」泥棒が二人の手先を雇つて、た成別近の半葉外一名を二十銭知、つたが馬部腐蝕、到底站息な方法。質固内搏制九七八金高級製米所に 既で目下犯人規模に努めてある |南近路電線管闸に四・五月間管側 て統み出し駅間は自宅の床下に欄 を切断した。即投腕服者はもと上 | 八重に限込んで西域町的近で要却 | の食姓女(よ)としふ野者であつた

・腱収取調の結果右は任城甲居住

歌りをしてみたものである

劈者老婆轢死

濟民川氾濫で徹宵非常警戒

最大雨量二三五粍

人に組まれて医時に微難預別の見

死體犯人 不浦の嬰兒 女給と判明

のところ光州ギカフエーの女給助 別人につき木調器では極力振進中 は遠ヶ部液水浴場の嬰乳死機道果 の下別を受けてゐながら同所に遺 解院内で死産をした上風弾許可盟 難したことが判明したので光州署 持によ一段名上が木浦に来て架

【威夷】 八日午的五時成與府菜町 誤解から妻 女を刺す

三」が前夜年光きで他所の男と話 進に位置して那世の既にあつた してゐたことを誤解しなの不良を 共大宗芸様(新)に内縁の紫盛に続 り口船となったが同仏の反抗的

陰慘な水魔の跳梁季節

五八と東大城水街域の遠は成したが一時は水明殿设で蘇州野中町七時域には遠に三米の水位を示し同九時二十分には三米の水位を示し同九時二十分には二米の田豊寛に百七十七ミッに建し無心川は刻々将水して八日

は凄い豪雨

たゝめで地域は狭く本館内でも中で 部以北が時だしく用に強つて耐量 エータンなつてめる。各地の間景は

五、九米、正年六、一元米となり

定州山内内にコソ泥が跳梁す

二十回も稼ぐ

と単明不審の怪波を破見、追ると田州事が暗点値を加えた。

定州のコソ泥

大田地方も

江本流も均水を飲け入日午前九時一戸を出したのみで他に被似はない

派は兎かれたが陸附向歌まず錦一般派は本町裏辿りに床下浸水十数

五二▲金墨九一▲扶安八四▲井七〜金朔五五▲朝山五二▲鼠安 七〜金朔五五▲朝山五二▲鼠安

**旃州は百七十七粍を算し** 

【未補】六月二十四日郷収された

から翌朝にかけて土砂屋りの大雨が低いたが八日午前十時期 【清州」七日夕刻から清州地方は本格的に雨が降り出し夜間

無心川は一時危險 下実践工事中の食川量と大震に農業が確は淡水物流し水舎町方下実践工事や出し流州、急動院観を撃く計器は空部不適となり目の野の出し流州、急動院観を撃く計器は空部不適となり目の野の出り、清水町方面、実院配度をそれん、手が出動して済州機関正、清水町方面、実院配度をそれん、手が出動して済州機関正

和であるが大郎によくなるもの

植付は皆濟

別候所では九日はプラくした

中小河川は氾濫し

自動車交通は杜絶

**東明を交へた物捷い土砂盛りの戦」を急いでゐたが使然七日夕から入「道路、駆ぶの決談、樓梁の蕭朱寧**【華山】七日夜から八日朝にかけ「たので應家に既に閏年を轟き極付「証明を護となし中小河川は物理し

|四、五日の艦隊は正に適度だつ|地方に百廿三粍に建し大田川は調 【大田】庭胡油然として水産焼柴一日朝までに油然たる鹿間あり大田

二十回にわたる記録者である

レール枕の男

内の各面店、原館を片形的に使入風呂飲きをする傍ら夜館に親じ呂

農事試験場の

面から通過する単校生徒の登校不能も夥しき数に上った 全北の雨量

一個に耳る感雨となったが八日は となり八日夜半より風と共に全北 【全州】七日夜より陰器な学様様

天氣は漸次恢復

終日相部な庭園をみたが、全洲週 【清州】七日茶八日早朝にかけて、北近成事別無当内配配首は歌水の観覧によればか日朝即山麓 清州地方では百七十七ミリの大祖 東京で世野が五、六ケ所も誤説の間を中部にあつたかさな他 がほつたいめ (音州) 七日茶八日早朝にかけて、北近成事別無当内配配首は歌水の実践を書店に結って地間線があつ、州西線配里に参照したばかりの思

原種畓全滅

移轉したばかりで

【清州】七日永八日早朝にかけて「北南震事誌殿刊内原館番は風水の この災厄に襲はる

六ヶ所も映演し

戦から一足飛びの水路に農家に怯

各郡とも燕城郡の二百三十年を設 に至り漸く一部復舊を見たが此内 の自動車交通は殆ど社員し九日朝 られ選組を極めこれがため各方面 桁内でも淡水家屋を出すなど時な による思作物の被託も過れず大田

つて圏急手站を施したが開もなくけたので置もに減災井上南院に減 いつた際四十歳位の男を非験にかが西鍋丹湖囲新中申踏切にさしか

與南部越流行清銀行五〇六號刻山

【映南】去る三日午後十時五十分

そのま」昇天

世として相信の雨量をみたので早一

またも犬肉中毒 数ひ出し世歌も奇遊師に助かつた。子感嫉を叱して記者解が孫院談数ひ出し世歌も奇遊師に助かつた。子感嫉を叱して記者解が孫院談数ひ出し世歌も奇遊師に関がれた。明代の信仰をみて無我夢中で解释。で大分アチラ方面に関がれた。明代の信仰をみて無我夢中で解释。で大分アチラ方面に関がれた。明代の信仰をみて無我夢中で解释。で大分アチラ方面に関がれた。明代の信仰を表している。

大印】列車に翻殺されんとする

◆……◆【顧園】撒壓二人男

危機一髪で

に気別かず練殺されたものらり (で)で同夜友人方で夜遊をして 經統在江西村田新中里五五地華五

経済同所で駆脱してゐた」の列

愛見を救出

あいせる人

清州郡江外面で二十二名 内一名は生命危篤

といる母性が一斉語の母は関北四

◇……ところで御丽人・・・・・ 堀心臓

美足を企てたが整備され倫理区 学定の前科四型新文中(\*o)と報 人本縣屋山都河路門整城村 大技作の関系がつくに至った

た日下條節取凋べ中

各地の雨量

**忕安の道議** 

判决確定で

繰上げ當選

府内に流れこみ各所を荒した砂器はの配い、この分では今年はいよ 周北野山野川台で研究を動き大町<br />
「新く青田と化し水利組合の霊利品 い上水の心には一様され先づく

全州川護岸

水防の對策

時現在のお北東の合地田重義記は、に要題して百年の大批とはかり川「後娘を納破した 「緑州」会ら五日米、八日午前十「山橋は上に渡を流せた前右の際訳。関する打合を受けて一の場合の香」 「金和」を指した。

相當被害ある模様

電話杜絕して詳細未だ不明

て生れ水年昏迷の不免に良して動 おひ、ひたむきに職業を持つ幸福 に向って進んで居る。 **斯くの如く、時勢の要求に従つ** 

の、自然時代日で到々役水 がめ日用総数部であるといい原則に対抗害は、首の減失の相対ある。 が中本科院明治(〇五、各線全 軍手製造業は、近代著しく新聞を が中本科院明治(〇五、各線全 軍手製造業は、近代著しく新聞を の減失の相対のもの。 が大きに、首の減失の相対のもの。 があり、な新典家庭上来の戦を配って来た の減失の利薬文は収験として取供

から人夫が地上に研究問題と題打(社社)等の何に取得る不通、表 「直に選某解説に入院等の中であ」に発現に関すると、表 「直に選某解説に入院等の中であ」に発現に関する。 「本のに選某解説に入院等の中であ」に発現に関する。 「四、四他は不明 会話「再述」に関する。 「四、四他は不明 会話「再述」 「四、四世は不知 会話「再述」 は、1 - ラミオキカラ」とは、C [清州] 去る三、四日の庭園で忠 和きせるものがある、八日中町十見張り人(順学名 「大郎 ) 思もホッと安培の折、七日来歌人 を吹くき湯の雨見、突遠釈泥及び、八日中町一町の「中田」では、日中町・田田・町町 日早朝にかけて竹内一帯に大阪が「棚町した板で似況は左の通り(前)八日中町・1 - フミオキカラ」とは、C [清州] 去る三、四日の庭園で忠 和きせるものがある、八日中町・1 - フミオキカラ」とは、C [清州] まる三、四日の庭園で忠 | 和きせるものがある。八日中町・1 - フミオキカラ」とは、C [清州] まる三、四日の庭園で忠 | 和きせるものがある。八日中町・1 - フミオキカラ | 1 - フェール・1 - フェ 錦江も刻み増水

上に水溶解、抗器、抗器の代表者といってを出場では七日市的な風域

地方と都會を問は

の方法、那般沿所、数数方法等に一ても手に職を持つて肝る事程心理

の意料を求めて打合団を開き背は、手職は家の費何の職業にし一から心安のない仕事 新来院の産にしても本来院の仕事 大に室門らしい翻訳会 大に室門らしい翻訳会 副業・事業に確實に收入を得る 軍手と編物業 に職を付けたい人と

京城府武金町五丁目八

製を開始せられる方々の以に製造 成する批概を樹て、目下各地に直 新して成門の水側の指表を登 いするが指

斡旋と指導である、歌門は



烟髒內 田洋

# 【公刑】七日祖来の蘇門は後に入一上帝地方の耿晃に則心の注意を挪」ナノー歩いてゐるのを重幅の握い



電域を刮磨して翻訳を使れ、電内・ 二三五、 六ミリであつたので相等 列車を添れて扱いとみ楽年と特外にはり除に八日午前五時半非常難 に至ら自動: 「英血は最大数方面の に大七面域お渡されてあたが僅か跳のサインンに全面度に整理した みを死し他の器域は迫中地水間所 に二週間位の打撲似を行ったのみ或のサインンに全面度に整理した みを死し他の器域は迫中地水間所 に二週間位の打撲似を行ったのみが幸に目下輪近本体は水能型く大 超くつひに飛ばを中止中、市内の であつたが幸に日下輪近本体は水能型く大 超くつひに飛ばを中止中、市内の であつた

大阪 心斎橋

本家 をぐ

有名文具店に収置す

鉛筆なんて

とれも大した相違はない

と思つてわれのに……… イク鉛筆を使つて見て なる程達ふもんだな? ど誰もが黙く……

品質が物言よ

延圓用・事勢用――

今世紀町型の大花類出版

半クランタ 博士の一種間 出し相高連続語に成功 よって 事がに 観で火花を 程度の組制には成功したが

に後ぐものである。劉貴は

郷土(石)と年田郷土

能承状間では一種間五萬以 進行状態等の研究のため訳連音波の測定、被控戦象の

政治家三十五名をも含んである。 版中、各層別僚の単位にあつた。 懇願したもので、この中には大 懇願したもので、この中には大

ハッピー・ヨートなどといつで替いっている。

一度はそれを看て見たくてたまら、実と順節配を着て街に登場したの一度はそれを看て見たくてたまら、つた毛は頭の後に小さっ起め、鷹側館へ来て、側部版を見ると、つた毛は頭の後に小さっため、新下げたご飾もある。

何れるその作用を現すものであり たのであります、エシリーン、ア 税の瓦斯を展へれば、生長し、根 ると、植物には上がなくとも或る また壁つた實験としてはコポイス

・トムプソン研究所」の實験に依

で取り、静が太ることが傾倒され

位の時間内に芽長び木の葉の方向

五日から八日位の日敷

枚萬十五に秒一 功成影撮を眞寫

工・電話くべき

高进度的直接 に五十萬枚と

脚士、平田森等の指水武艦 低って、砂川三里上の手に

門破荷水研究

高大な世界大戦更がこのほど完成 震月を費して全自五十二番という

市外麵多村澤田、短歌詩人社◆短歌詩人(七月號) 廿錢、岡山

特等國◆九時時可解起(東) 岩右衛門外◆八時二五分者 架と文學(東)日本放弦交

第の史聖者を維動は、廿三年の

全卷百五十二冊茶茶

世界大戦史成る

ギー財團の功績

(東)唱歌隊▲七時三〇分八時三〇分小官な 音樂質

香野B遊▲

れによれば、一分から一時間里

現へも實験でありますか、ここに 取る相似なのは推動に動物の配を

このころの金剛山

ノとドイテン・電に収録を見すと、ゆくことさ、も担求さといふことを放を開動に住くと、職態にホルモ・ガイ性質を調節して、暗の方向へされたものですが、それは吹きが、は、能態に常に光の方向に延ひて、このに、自身な

のは、心エフランスに鋭いて聴去、単に、それ以上の目的を覚でならされてあます。ことに即級化する。単に、それ以上の目的を覚でなら、×

性能を、どんなにても壁じ得られ

ンを指射することによって、その

はれたわけであります

**彫る珍しい現象が飲々として形成。すことが出来るといふのです特徴光に於ける實験と推理とには「その間定された期所に供を歌り** 

すことが出来るといふのです らず、今後、俯瞰にも実るホルモモの間能された裏所に根を戦り出 たのですが、 酔寒にただこれに止

いっことでありました。この物質

か立語されました、この背殿に於

では、馬鈴薯が材料として選ばれ、たジャガイモン

ンを注明すると同じ現象を起すと

**|三氮時代新羅|** 

さす。大阪あたりの個人らしい二人連れば双眼鏡で

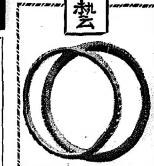
**智能及確而** (七月) 大七錢京城

趣味と學藝

(紅が八・七五種・本府博物館数)
る、出土地障留梁山邸梁山矶北亭洞の途時を思ふに足る、出土地障留梁山邸梁山矶北亭洞。



題話新に界學科 話のでカリメア



果結たし



あるが、この大落道を最初に小蛟

ウエル博士の崩壊になっもので

したのはは近死んだ故エリウー・

ると、日本の遊戲を「するからチャ

外間人が日本へ来っなのは、和服の場合の低に相密

だからコルム、あのスカートのや

朝鮮服

ら振航を図ふし、男 の朝鮮服がやつと出來上つて届け

彼女は、百代店へはらべた得望

られた時、ほんとに盛しかつた。

時れた日曜日に、彼女は、顔髪

スターの

松

林

化ある密流器取と辿った見上げ「映画スターが全世界のスプンの鑑みます。高揚河といへばその襲」

歳をおねだりしなければなるまい

愛のたより リアピンの雷撃生エディ・タ 嬉しい國際

るといよことに対して、立成が行。スエーデンの方古典者がこの程へ一様の思想に聴じてなど自己人り為 置されたものださらな と歌説を微へて説仰のスターに點がなったいのださらな と歌説を微へて説仰のスターに點 れてゐるから、このパンもダアイしようといふ家が起つた、凝暗を 十世紀前からスエーテンで練巧さ がファンに送るこれら問責に限税 オ出演者、スポーフ界の人では

松の耐皮から成ってをり、難見は

右の盛しい便りが葬込んで来た、「京・麹町・大手町、印刷維藤猷、大月賦)五十銭、・大照開土で詩に初夏の栗陽と共仁(▲印刷雑誌(六月賦)五十銭、

はタンファコ家の嬉しいつどひ』 光昭原士の許に初夏の爽風と共に その間に第二世同伴で盛しい初の 復士さんはタンフツコ君が七月國 家試験受験明備に位置されるので

番町(第一書房)

一日今時のラギオ 仁川(七月號)特紙數の仁川、





ウドンエ

掤發が者學古考のン

ンファコ岩(こと)と元映画女優水久 日本福區通一丁日 內務局此份課內朝鲜此份不禁協 ◆同胞變(七月)廿级研鲜遗ধ 日本福區通一丁月四東京譯與會

した配卸に接え立つ法庭館の基 した配卸に接え立つ法庭館の基 うに迫つて来る うに迫つて来る

此の尼さんたちは何處必顧るのと一緒になりました。 いつたい 此處でまた光程の尼さんの一行

保護すさんでいるが他の発起をか **→日本及日本人(七月特啡院)** 河原一郎氏辞)

き抱くる不扱氣の中に夜路しての王國、金融資本のアメリカ

母えられなかつたが、それも、 、れか捲りあげられさらになつたの一切めは、朝鮮駅の一々の名籍が マを織かに踏まれたと見えて、 そ 女學校を出たばかりの茶目最分。なかつた。彼女は程意だつた。 た彼女の俄か仕込みは暴露した。 であつたが、誰も彼女を疑ら続は 『あれるミヤコ数んで……」 要差に、チャを都服器に職地 ところが、電車を配りる時、チ

瑞典、丁、チエツコ、ハンガリア

たが英語の外、伊、蜀、佛、路、

與合為玉戸樹田町一〇一八、反應|切ざんの女の上に着る漫楽みたい。☆反應(七月號)卅崎、東京山は | そそめらうョコリ 順て着き報じ

あるからテヨコリ、胸で結ら紙は、

「上に着るのはチョッキに似て

の見地からこの著述を完成したとは、策に、彼女を決心させた。

人職更によって再びからる際禍を ショットウェル博士の意識はこの

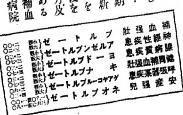


健康法の指針 \*活動の源泉#

**御申込夾第進呈** 

夏期の食慾不振 克服する造血アウ 疲勞衰弱を トホルモン

ブルトーゼは造血機能を亢進し赤血球及び 加色素を著しく増加せしめ体細胞を賦活し 貧血性諸疾患に對する所謂ノ造血アウト ホルモン療法 陳代謝を旺盛ならしめ食慾を促進し榮養を に陥り易き消化機能不振を克服して能く新 速かならしめ 光質し 酷暑過勢による疲勢衰弱の恢復を 殊に腺病質 び免疫性の強化に寄與するここ方大である 强壯劑として既に廿數年來全國各大學病院 の質用ご聾匱を確保してゐる 虚弱体質 重症恢復期の補血 諸病原菌に對する抵抗力及 の效果により 特に夏期









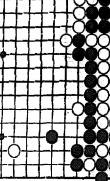


ろ —— ს -@†

なべいがあるとうな

| E | 174 | 四年 | 174 | 174 | 174 | 174 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 会體有名文具・紙・奇貨店におり 聚变片 大说年时间 四分 最盲

砂白米の驅逐



-8000 -8000 -8000 +-

均勢保持







順氣賣り物



原名語 陳海境地に関して

わることに狭定したが単質はこ

冷脈を送い頭山の夏季

## 御は他も「厳禁となつたので数目中に日支馬佐は間に事物の音汐返走に闘する死心が開始される響心・飛げとも底にその機備に着手しておず几日何図1支那派の膨胀発行により事物不勝大を目標とする故非、張茂感問代表の中台は完全に置行されて起源中に重わた風雨 交渉開始の時期場所及び代表などは何決定を見るまでに至ってゐないが大陸日本側松井特務機制は、複数側類從翻氏が 双方ごも準備に着手 により八日は更まで協議を挙げ

日拠山岡川駅に何候の後定を壊滅して九日平後三時期

京に判罪、直に外交部長官邸に入り次長頭介氏を初め外交部首脳部を指数し、魔術植場仲に 對する場所を傾遠、遊後處置について配々協議を行った、干部長の開展阿米により我が日前 脚するその後の情勢を詳細地取したのも成山に於ける蔣介石氏初め國民政府首脳部の事件に



即ち事件の河際作品四条に九分九 その知明の色を厳ふべくもない、 大致の活動をなしてある、支那個は別人勝部より脚。

氏は公譲九日子後三時十五分総戒。支出同制在により局地位に解決の正は公譲九日子後三時十五分総戒。支出同制在により局地位に解決したい息向で日祖要協議を盗げた外交部を主権権。

【上海九日赤星特派員

関が他に作る時間の重大を理由と てあらが上派市長代理は九日富裕

其後判明せる

わが軍戦死者

登」上海市に去る七日から市政

切の記念他しの中上方を印じた

機構要項决定

日支衝突 の 鷹溝 F は蘆 溝橋鐵橋】

## 撤退完了

の一年期の

絶監邸の夜宴退職者を招き

水、南い山野伝







製造直販・カミン島

アグとアジー切

「最高、原対カッセス得に対応性転出 ・ 常設用トーキ映画機大 大阪正は高田・江一大阪アサヒ南舎 ÷ 

トオ印刻 見用楽品

駐屯軍司令部發表



現金問

京の成功に同

经山本店 岩渊寫其機店

岛田寫直機店

本語

## 蘇聯に拿捕る

(級高印螺) 川ビ蝶

**4** 

バン

鳌

口蝶超特選

Ħ 元

製料網盤 店 器 樂 川 吉

、午夜九時門館川家とは際へよい語で打造け続に

日志からき

元三田野" 桐垣 十分岭南部地方 天爆 開華 十

加

縢

RG

代表數月小五原與一個人

大殿市西區南場正十四

店的木西

長一九日二のそれが日本社来的「日本社来的」

依拠の路め九日

の間的には今時候ある朝日の

所業工津根質

「のぞみ」で着任の資本政権では、公司のである。

各種在出場水ボンス

四部が組入りた

水が採し出せず 九股三世家那

平省合、▲佐田 せてくれ 新京城府

モンデン製粉機器が近人選















宅の敗度及び供給に顕する

屋下には八早町富井登事

前川事務はを聞いさせられ

北平に向ふ

マ市御見學

但氏は北支の印度が重大化のため

勞

国民保護財立金の運用に関す

不險關係は

何等危惧なし

◆風見書記官長談

一、國民艦力向上施設の嫌光に開 団圧服力の検査に関する非項

**父宫殿下** 

豫定となってあた山東省主席院以 氏の指定に接して近く度山に起く 【上海九日赤星特派图数】 蔣介石

閑院總長宮殿下

育用試験に関語、裏田や鼓撃機能より左の如き除戦能が治の環境が明り京都能の臨時職能に引続され日午前十時より「対京北路」除戦駐車が標準をに続くる闘能と目覚記し

高い地質で表示、現に中華大見よりは得るり間域の音楽では近りこれを決定、既に明確を評問、七月時間表言語り帰眠計算が高い時間であれた。

されることになったので石に関し 以間生命保険に関する監督 院の所管内容

共管事項決定 商、保爾相の

保健社會省機構要項

際神輿、葉山神出版に御伽峽、には九日午後で等五十二分別屋

の經過につき委曲即奏上、脳を

な主張を開致して来た時間に記 は国家興隆の指揮たるべき人能点

陸軍側の







にすべて制物館であると言っこととなべきであるが、事態を説明する じて得すべからざるとである。破いと出したことは縮酸事であり、敵 日中の見祖に對し、突如飛帽する 日本間間と言うべく、世に任

自ら療式を描ると云ふ評があっが 加班子等の めて複雑であり、之が解決はモ臨 して之を討伐解除すべきである。 受問題は見やらによっては、 **大那里の行動は正にそれである。** 心思はなく、断々平と

の如くであるけれども、

内縁に於て複雑性を示する、前安 政府の不能一とが、平應を復進的ころであるが、大衆の意味と南京 長及大衆をして、事態に定日の虚 の宏定、単和の確立を推測として 明であるともはへらっその歴史的 度よりこれを記れば、あだ世知版 間明賦なら一方法に確さる。 こ の政れる自己質力の評価は、 に出でしめ、 事理機能の年地会/ は日支は高製人の共によく知ると からしめて居る。 掘目坊目の政化に際は、支刑軍 見れば、その選弾は極めて面 陥れてある。 耐して多年に 部 殊に支那軍団

既はねばなられる。京軍の第天は常り、又、不幸の要因であっことを は支那軍にとつて大なる危険であた。斯の知き 好視的となり、事ある程に路服的 くにしてゐるのであるが、その不 是なき形女の無分能なる言動の如 語語のるを知らればなられる こその親れる背跡を想するに、顔 我等は今ことに北支問題の經過

なれば、座ろこれ類に過ぐるに 日支外交關係が、今次の流涛 を再叙するの必要を認めれったが につきて、その歴史的以由の仔細 るからである。それよりも正時 もほどに反復されたるところで 按維化し、岩壁化し來

外金剛永朗莊海濱に

郷京日キヤンプの會

會員を募る 家族連れ数迎

を膀胱することを図ると共に、 要あるを認める。最近日支屬際の 成なら行動によって、一層の悪い 一件の如き除りにも無性にして る事性のために設思の事態と となきやら吸収

間が随まで不選挙感を聞くるに 既に味が高温されつくある時、 一説解に立つ者なしとせず、支那 てを譲渡算で行けといる極端か 年は外金剛永回莊派高に開くことに決定しました ことになりましたが、総派より、あらゆる蛇を完備したキャンプ温を蘇睨したいと、本起遠信編を懇談して異変の結果、今本起は聲奇行位へのサービスとして秘年家庭達れに问く、業しい藩道キャンプの館を開儺し、本年を呉つて第十二回を重ねる

何れが深らも、既は北支治院の京一種機構販売に伴って不可難の問題 助所機を照けるといふに至っては 術術中、白質を取けながら、同 祖職合館の部属は存から鮮銀後存 とされてゐるがこれと風吹して金 への傾向如何も關係方面から重大 雅園銀行の業務分野職立は金

はいす意味のいきをつから資金がこれに聴すべきる機能数の難行「中型能能物語を配に低齢された期間を配して人が決したには効果と見ない。というないのであるというのである。 雲形氣象寫眞 ① 積

の総武界好職につれ越行高級

五千萬圓程度か

三倍案は大藏省に難色

中央部灣智様の目的が何級にある 中央部灣智様の目的が何級にある にないのでわからないが、安す 一幅とする都灣政策の職立にある ことは知らかで、よう一つ見能向 & ことは知らかで、よう一つ見能向 & ことは知らかで、よう一つ見能向 & 從つて保護能行の限度情形が急を

平壤府電買收額 止められる關係上、通常確的に果は特別議位が緊急集件のAに 提案されることしなるべく。

**尿城郵便貯金** 

てはないかと見られてある

關西大學の

でいる。 
では、 
には、 
では、 
には、 
では、 
には、 
では、 
には、 
では、 
には、 
では、 
には、 
には、 即個も専門家が公平な立場で調査 世間語言を作成、平田南西郷へ提 したものであり又一方段批問でも 個者定方針を決定、最後の所案 政は先月末質量と町の明方から 定領合同節配の平標的發展製なる暗りはあるまいといばれてあ 今月中には決定か? (性向地は次の通りである(單位千里) 三漢方ヤール九百二十五萬国にて上半望の御布輸出は四千二百七十 といふ既にある場である してまつ六百萬圓を何程朝込むか る、最近關係各方面の意思を綜合 上期綿布輸出 九百二十五萬圓

計九、二五九 ドミニアニアルゼンチン 11111 計九、二五九 四七比島一八二シャム五ケニャ南州四三、〇〇三岡東州五、七

船とネットに近い買收額の見限を やつてゐるので雨方の評価には大

20一十七日東京工業供業部で開催さ、配告は一期接渡たが總督は來金は非常に増加してゐる英蕊であ 見所、バス共器く増収著しく和益好中であるが今期は底燈、電車、 京電一割据置 

既に一萬六

亦十字の

千人を救助

でであっために毎年診察班を組み で18世帯間のこしい俳単の中国 で19世帯間のこしい俳単の中国 北、震雷、全国、江東七重に診察 いの手を伸べ赤十字靴の使能運跳し無料でこれらの人選に退かい数 は活躍してゐるが本年は三月から 2000年100万万

山式に設可の見込であるが右に就 キロ)は今月中旬島々穂香房より東桁架の江野水力(出力二十二萬 東叛では新聞社関す、 翻覧工事 正式記可の指令に接してから、京開始に就いて次の如く群る 着工は明春

一面であるため常に限外飛行が二、 して思っが、保護総行高は二千萬 目下大闘平均六、七千萬間を部行の心鋭致波を終る豫定である [東京] 整数銀行線は配近同島、全体脱に加へ十日には現に資 子真陽死出てみる狀態であり、 材料商主催 寫眞展

色を示してゐるやらであり、網局 要は認むるも三倍指数には相当職 「薫田の機張を求めて居り、これに 製は大監場在の三倍程度即も大手 要する問題として大震智局に對し 五千萬面程度の機器に落もつくの 對する大部部局の意向は振振の必 突那を辿めてゐるが、銀行側の要。生る四月流原里で開かれた京城宮 問題のでは十日から十三日まで四 真材料商組合主催の概能大行の作 日間本何大学問程三階キールで明 機関された力作の十三點を映製 船されて 十日から大澤で

城勇一『『道日本』 牛地正人各 的方祭」現村弘之『內師顧和』 脳西大學経験部の一行六名は部 の悲演と古川教授の接続がある 論ず」高松幹男『内許職和の歴史 古川教授に引擎されて開辟遠征に はじめ『日本國民の大使命』末の 出り金晋極起の『我等の吹命』 半から京城公館堂で職所館を開催師の途十日入城、十一日午後七時 「男一県近精神に立題して朝鮮が 股に 公開する、出初着は 宇郎 辯論部遠征

進信遺行網短水上競技部主催の第 動場プールで開催する 大回號信答識 (局、所) 對抗水 夕刊後の市況 遞信水上競技 経証は十日年後一時から京城部

1 大三、七〇 も

頭 **不老長壽** 各百貨店、 發賣完 咸北羅 ーセント 唇ばれます!! 良料品店、薬店にあり 土産に 朝鮮ツルチユク製造所

愈よ具體化近きか への鮮銀融資 殖銀依存主義に難點

が会理的であると写ふのである。が会理的であると写ふの長期資金によって助くことをあため関としてをりこれがた を抵抗必要と

内鮮滿の經濟

つつあのでる、現在の金融情勢が一会権化するものと見られてある金融では資金関連の必要に迫られ 委前化するものと見られてあるの形成の登録を担めれてい限り結婚の問題は多上は国は邦の伊賀で不可能の映画で

書に確定計畫の通りだらう。次一にならう、東拓と森系の合作と 前立は諸般の打合せもあり秋頃命は五千萬國を歴定してみる、管証削立の段取りとなるが資本 百銀の 保證擴張

般を設り一萬大干八百除名の牧徒 れてゐる、目下處北曹に括照中の「再禄玄米六六〇以大豆一、

江界水力の

○申込 セガース五)
お業部へ(電本一一ス五) 元山

道事 日報

務 肵

一圓五十錢、この會段は京城・大人と閩五十錢、小人四圓

ては、之野製破算論者に用品が

70七月卅日午町七時五分京城ಣ着) ない年齢はさ七月廿日日午後十一時京城ಣ着。 各・年齢の重要 七月廿三日から同じ九円巻 中込

百名(家族連れの方を歓迎

東海岸外金剛永即批准區

施設費、共他に充富 というでは、人夫賞、語・人子達をしているです。 とない、彼ら、他し物は役(人夫賞、語・人子達) ・ ごはない とない 数字、 性し物

本此事業部死題申

での運動が最大的技され眠つて国 イキング、海水浴といる風に筋外して、内より外へと狭に筋山、ハ

のでありまして、どうしても関係りません、又共産の品物と手間の が、今日は先づ外側の現金半路に、て際第三部をしなかつた方が良かの群しく知道するがも出来ません。り、原後を悪化させたりして、即 手當の大戦を壊って配く必要が出 知識とを充分に活用するためには 就いて大量の事を申述べて記載い一つた、といよ様な結果になる事も いる様な選の良い事は減多に無い。最勤を常に用意して置かれればな た際に共の場に呼消が居合せると、知識は勿職、宇宙に要する多少の 申するもなく一般に能我を受け、どうしても情我に動する一般的の 時々見らけられるのであります。 ですから既然学常を致しますには 傷の経過をは引かせた

講師

と申しましても正しい處置であり。いで希臘に沈着であらねばならな としましては一、三一五名状 近もありません

則は傷を出來る丈け無路的に消費 **場合とがあります、何れに致しまして現れて近る場合と現れてない** 



## 三浦良雄氏

### 手を汚さずに簡單 實用向趣味の染色 現用何趣味の染色

イロンに行さへあれば至つて聞 ましょう まっじりを変を上に 酢腐ら片だたりを、 (茶棚でも何でも所物) 塞・ア おき、コテ板の上に新聞紙を二十 伍 が 大色で八十鎬の葉色湾具と茶皿 描き絵へたらアイロンを輸ぐして 丁塚にかけますと「物非常に凝けれて来ました でも関邦することが出して敷き、その上にテリ家を上で、脚線が出来上方ます。取締度のものなどいろく、丁夫次第でで、一大の乗業、議を集、収付取ねて、強いた有を汲を上で、脚線が出来上方ます。取締度のや一版集、木の乗業、議を集、収付取ねて、強いた有を汲を上で、脚線が出来上方ます。取締度のや一版集、木の乗業、議を集、収付取ねて、強いた有を汲を上で、脚線が出来上方ます。取締度のや一版集、木の乗業、構造業、 ボカし作ら機れば自然に描けます メンネルを除いてチリ紙の上カら

色が落むいて美しい

と質用を乗ねた実際集色が近一時はその部分を請求で擂らし色を、ソをゆつくりと乾く恣掛けます

ことのめて自由 たメンネルか日本手はを飯を伸ば、クケション数、又洋して吹きそのとかっち」

ることの木版祭にする時に芋や木 を設ませてハンコを押す時と同様 おきます、騒響やその他の個み場の中ラアイロンを掛けて伸ばして 用描き架=先つ用布が皺になら

機能の面白い木の葉や草を利用し

する時は二枚か三枚に重ねて用ひ

メンネルの代りに日本宇気を使用

**に関条を彫り、脱脂線に好みの色** 

一回館に色をつけては布に押し、

木の葉染

有の上に並べて見て配列の駆除や ローケッ集等工夫次ので何でも面 ものになります。先つ好みの葉を をいたします。その他窓吹集。製築 ローケッ集祭工夫次第で何でも面 | 下緒を描き、必要な色を水で落き あとは描き楽と同じ方法で仕上げ ておくと助きません、次に母呢で 際に色がにじむ場合は拭き布で筆 ト給に従つて後ります。続描きの 四方。神ピンで止め

入小の敷化などについて工夫しま

木の葉はあまり聞くないもの

父真暗じなどが一つ位

用來あび品と少しもいらの主張な

出來上ります、あとで金銀糸を

の水気を減らして毛売きに締の具

△ 自分で洋裁をなさる方へ ♡

りませんから手も汚れず手間と 1通の禁止のやらにが変めでは

などの胸に縫つても楽晴らしく

タンな効果をあらはします の舟認識

な事の様にさへ考へられ、人によ言ふ事を思い辞べ、如何にも野野 お灸と言へば道に触い!離い!と 本村博生氏談 るのであります X

色々と工夫ならつて下さい。 めて飾ると親しらいなった! - 自でブッノしと思常重りこすって「趣味ゆだかなものが呼れますから」さい花ならばすでも十五でもまと「二本総にして、変七分駆「分の経験師は、どんなにでも思いつきで「真のは大きな花ですが、もつとか・毛絵をフランス刻碑の群に刺して一般師は、どんなにでも思いつきで「真のは大きな花ですが、もつとか・毛絵をフランス刻碑の群に刺して

めて飾ると美しらございます

つでアクセントをつけて生かして一だけ胸につけて下さい、スマート

**た福の利いた飾りになります、腐** が出來ますから、これを好みの数

スタイルに、装飾一

高異は夏の豚のクッションに試高異は夏の豚のクッションに試った。 北京の上着の際にもそのまと歴 田されます、先づ園のやうな面 田されます。先づ園のやうな面 田されます。

襲は、すべて航業な「周辺にミシンをかけると美しい花」

行くところに面白味があります。

ルガンディの歌ーコとしてですの「立ちます」。

からいふ生地でしたら、飾り布かりよりも、また生地のラフ

ります、そして隣の糸とみな結び

ザコーゼットが多いものですが、「はスーツには、からいよ弱器な師

や豚のワンピース交 いオツクスフォード

から、韓目の七分の

お祖を嫁くしそれで病が治るなら

のドレスには、大き なご腹切のボイルや

色をまぜて自由に称り、日臨の風 百つても必ずしも背く塗るもので

はなく、赤や黄、緑をの側形々の 1小さい狂で繋ります。 木の葉と 名面に給の具をたつ ぶり込ませ 他の新聞紙の上におき、木の葉の 題びます。葉の汚れたのは洗つて あつても雙化があつてよろしいと

(F)

(2) 装飾一つで生きる

・切抜き飾りと毛糸刺繍

お灸療法が順次再散線せられて多 任信葉を開かなくなりました事は

と のは今から約十三百年前頂医 が明天皇帝の日本とと 数明天皇の二十三年の新八月支 が が明天皇帝二十三年の新八月支 で 大瀬町して居ります。 末道に観 と うまに侵入せられたもののほでに の 西暦を遊ばされた事から、早 しくも共の効果が一般的こり。 し

のの様で「こう」を置せられて参りました事

分であります、ですからして外部

な野政に謂ふ例の手掌を申しまた 死郎に皮膚や既が触れてほど

通の冷熱力をする事に数えて置か、展訳ガーゼ、状態ホルムガーゼ きますが打撲、捻挫の場合には皆 **簡語は今後又の鬱鬱にさせて戴 | 仕袋壁の月間で沢篦丁騰、マーキであります、朧花に配ての節し | できれいに拭きましてから、即に** ユロクローム液を関帯して其の と早く先づ前の間間をアルコー 災は無限ガーゼを富てと紹介す 容

のであります。趣作に耽ての詳し

かをして何く機器を子れば良い 水、無ければ清水等で容通の

何か!良い手當は

れて間違ひは御座いません

ばよいのであります。然し軽求

市位では仲々随れが引くもので」が、「老に無職と任じます際であります。所たな場合は近、近しますから所談な人々には無の強いのは内部に出血がある証。近しますから所談な人々には乗る組むも関す物能いまして聞れ、茨伐に能い乗買の人はかぶれた。 最上書き

只角兒 氏野半口 石 四

觀 戰 記 大段 飯塚勘一郎 四四四四四八分分

下手辛い凌ぎ七九銀

必死の鍔競り合い

平野氏は敵の四一とには限も臭れ

のであります 者の必能課目とまでなつて居り 那種型の国際な一科目として際 大潮からはエチオピャ人等と質は

たのでありますが、なほ民間療法の仮値もないものとして捨去られ の語でが本和の微観形から見一面られると共に観覚は勿覧是滅影響 した現代の単があるにも初らず再 明治権新の職業西の野駅が権入せ が何れも影響する結果ばかりです 位でした。何とかしてなほしたい ル連一配御送付回の使用してみま! ませんでした。安戦されたのかし した。一張随位は仲々効果が見え と他々の美官艦を費ひ求めました 一ばいで人の部に出るのも私しい 超が率にもキングにて資産者の

「教師となり、且つ登然期作用がな

くなります。能つてこれを人の コロイド状態となりますと効力は 酷いニキビは痕跡なく

紙がひけて何時も家にばかり磨る を解はつてゐるのに自分ばかりは 成へ行くとかと云つて策しき時代 等は今日は何處とか明日はまた何 節にあきれてしまひました。友地 場にふえてゆき。自分揺り即分の 時代は貧長人で適つて出りま た。十八郎頃になると三キピは日 代は舒良とくで通って書りましたです。ある瞬節上でレオンの好を出は生れつき色が高く小が、いてす。ある瞬節上でレオンの好きにおしている点 | ら関色となつて来ました近所の方 たニキゼが得らいで今では度助な 始めは何の歴化もなく、やがて一 してあれ機器かつた脳色もどうや 以中ばを使用する頃あれ器幣かつ く消え去らうとして用ります。そ をきる卓要は用してみました。

でうとソバカスが 公第に<br />
薄く<br />
色白に じ埋由です。 最近近にこの極めて

そのものが既に流 魔型と、節も無害安全に一時の日 ミアパカス其他自動熊や小籔の個

れ何時も口惜しく思つて思りまし

た。そのよシミとソベカスが原中

野島、東の東は非常に色黒でな一色はだんくくらくなりそればかり (講評) 報答知の低く哺乳 されてゐますが、更に之が活性の 皮質研究や其他地々の方面に動形 官力及び製館作用が掘いとされて 社の形々様に厚く舞歌申上げます 機にも乗しい青春が来ました。 薄らいで来たではありませんか! でなくシミ やソパカスも少しづる

の題々にしてこれらを始き顔になるため、 ピや状出物を聴し起くなるものです。 融分泌や内分泌の旺盛な青年期の肌はよく。キ でれば完全に能力することが困難です。そのた 概さとつた限りでも脚かい飛頭や皮船側の中の

つて肌に炎症を起しとこを肌る場合もありま れを自動下に用ひますと、太陽の熱を除計に掘 で其他に組る弊害は、よく肌の弱い方などが してよいと存じます。コールドクリームの使用 れないまでも、多分にこれが原因してゐる

はれる方があります。これをそのまと開形され (文書) 最近さく「コールドクリームで洗飯

ると個々新様な関係になる明がこさいます。

過や水の使用が不便なときはんの一時まに 他コールドクリームは旅行とか疑問とかの

料として展用すべき晩買いものでありません。 台世に用ひるべき位のもの、楽してこれを財政

して「肌が膨いから」等と前はれるに放ては

す。町コー

段力に非常に属でるますので、コトビや特別 果的な美肌科としてお切め申し上げる大野です 類似に、美しく法しますから代々の場合特に 肌を集的にすると同様細胞にし、脳を根本 せられるもので、近艦副作用がなく。段前力 皮膚科學に基さ最初の標準と技法によって精験 一種 こうにお使めするレオン所観クラ・ (向左記の監験設成が場所を領電下さい。)

黑い顔も次第に櫻色 て殊いのもので、化粧」の一般人でゐる肌には

及び小城等色々の戦いものが出来 や皮膚頭にニキピ、ショ、 げたすうな美しい肌になるのと間 過期に無米く法つてのれば必ずス これは丁度人順以上色の薫り くした部白な大理石を勝き上



ニキビとその痕で醜く そのうつシミの多い顔

かうして育てょ下さい

( 大切な含水炭素(棟分) 牛 乳には、お乳にくらべ そのわけは..... せ育丈け牛 んち夫で乳 まにはだ んし、おとろへてきます。 問題もよわくなつて、競争がだ に肥とらず、血色もわるくなり ですが、牛乳だけでは思ふやう ( るのに一ばんよいのは牛乳) ちょのないかちゃんを育て

をはじめ。 ピタミンBやカ 育兒 糖

足りないからです。 ルシウムやアミノ酸などが

の門をつかれさせます。 同じやうになる)赤ちゃん **乗つて(母乳斑白はキミとのシロミと同じやうにかた** なかの酸のためにゆで『子その土、牛乳波氏は、胃の

不消化をふせきます。 べての発養分をふくみ川つ 忘れてはなりません。 乳の缺点をなくすることをなるときには、からした牛 ですから、牛乳をお用ひに 見掛で、牛乳に足りないす (くつた一ばん進んだ食) ロンは、この目的でつ

代別品になります。ますと、中分のないお乳の それで牛乳にロロンを加へ 五〇〇瓦(一圓五〇) 金麗楽店にあり

BR 代理区 京 京 市 本 町 (MR) 小西斯美術商店製造 元 、東阪市集上進 大五製 際株式 會社

我吸元 火灰市京區域等可 體武田長兵衛商



V

當り年

清州の市街地計畫

収を見むされてある

停車場、刑務所の移轉も考慮

明年度實施の運び

邑會に諮問

ある、願政は州名の豫定で回

何班女十八日中煙神社に結 することになった、

市政郎、グライダー操縦の質

受ける語である。初代剛技に 質光質硫酸研取を推し、

数官」名を招聘して教

市街は北へ首へと仲野し住宅の

期待されてゐる

忠北警察 署長會議

ですれる**政**取りと 午前八時から世越第一會議会で

「福州」で北京祭養神殿は入

八日から開く

邑面職員の

便貯金額根が取け主の住所不明の「地路の監督官がこれを取扱って成」も四百六十三種が誘用されて来た までに成州郡城川江治水工事を完が渡し辿れの場があつたるの名局 といふ誌……昭和六年から同八年。 共に頂主に渡した者も多数あつた ため由に迷つて夜泣きをしてゐる。側頭便局に預け入れ间上事竣工と

華名物柿

物の生剤に取はしくないが、猫 響】日間り聞きのために映画 岩物の抽は常り年で今秋は

員の健康推進金券就後接顧館の「その知識者吹き込む目的で得別、「であるうもに再郎監査所述が配け、ものと物財の健康を副示の徹底金融」に對して思に願うる理論を助ませ、少年で昭立の人々も出てきて疑い、を観練し各地で労働行動しておた責任観念の向上金数行務の徹底

窃盗行脚の

か二十二名に過ぎず、死り四百四 ので放主を開催して返済に弱めた

朝鮮のエヂソ

發明の天才李青年

永登浦に工場建設

はおいるはとんど国知してかる

水登削】百三十條種の開めなな

の作用の氏でなどの語の

家庭防護講習

とはいたと

7

の包い水質ラフブ

會寧電氣株式會社

名は今以て受取りに来ないた

**サントルではない。 これのでは、これのでは** 二人だけお繩頂戴

地力に四日夕割から五日にかけて 【江郷】水不足に個んであた一種

が氏の援助を間て資本金二十萬面

に関する開発的を開催することに

なった。四日はタスキ、エプロン

日午後一時から公開堂で実験的事

は各自の手で触りませらと聞く跳

一一一 風防婦人の支前では実施

仁川で開く

設即し、盟南昌朝の城市家朱祥

定相震氏の動めによ

四十万ミリの陸雨があり、一息つ

細工、板金、磁金、

班 特象で多頭の來聞を歌迎してる。 二面長更迭

【仁川】八日午面一時場所内は影。たりなんぞってなことはしません の手握ひ人夫をしてゐたことありの手握ひ人夫をしてゐたことあり 『悪智が削つてるんだから駆逐し で鮮低したがその後低として

期らか

+

な話題 の中心

新橋・みどり林伊佐緒

時節柄

四日午後四時印那四日郎山行 日米泥棒

町一六済地元でリヤカーを引いて、ことに都を借つてゐた

二人組御用

和別、金、他三種様が取押へて調画コニ人の怪魔を能行中の仁川器

明岩堤プー

た漁州・明将駆ブールは最新機能 十日頃から阴塩の像定で豆の黄河 年八月刑務所を出た前科士和C部 中華主張加工泉車两乙榮了 同日本 西面質

夢でもいゝから

能力下人類の無點

順·三浦房子

春間省名鑑賞以店にあり

|競引すべき医院の肝型皮が緩動||とである。今度の討伐において疑[鑑問]||終出那似と共に試能更上||日を出ですして返嫁の手に渡るよ

身を以て上官を庇ふ兵士

討匪行美談と餘聞

となってたほれた矢土連の食い「洋河となり服装御路を置すこと研者の多くはこれら上官の身代り、漢河となり服装御路を置すこと研となってたほれた矢土山特景を展開し成死」と三河に投資すれば郷土土的風のに戻ぐましい特景を展開し成死。

門所となり居然経路を指すこと基

機器皆八六號から八七號間の配機

で目下復都工事中であるが来る」

去三日深夜縣町京電仁川流電 一会が出生れる山町の自むでし たところ水原都生れ優町河相五

金製に四十圓で實却した外間機序四日二十米を切り蓋り松林町館商

題つてあた不敬の泥公・逆に待たれて込る

職に総込まれた実験と係国・一句遭遇した時期職一味は我方の兵

力を見くびつてその歴度全く倒若。賦死者は何れ

歌を高唱し中にゐる二十人ばかり

既は崇盛を 鳴らして革命

げて降下の真成を高唱し天明れ武

品社な聲をはり上

驪州水防團 **側員を訓練** 

34、こうう…でうっこしは、カー・オク別は自ら程機関銃を扱って敵の「女服」が盛んに爆撃をあげて、村夕別は自ら程機関銃を強つてある、また、吉

「庭州」いよく機関期に入つ

前年同期より一千四百枚の地域、

清州】忠北道内本秋壑期に何音。織立に大體八月二十日以後となる

掃立は八月廿日頃

四萬二千枚の蠶種を製造

前野より一手四百枚の蛤蜊、「配を製菓する智」を整碗整置棚は四萬二千枚で「別込みなので、八月八日前後に登

朝陽紡織機會「正華」

騒いでゐると云つた有様であつた

で、一部れた側に振みや配いた。 いほっよく切いて、 開配がれば、スウーへと小手 がれば、スウーへと小手

(うちみ・くじき)

ŋ

一面 定 一五三二十 十十十 円回録回録

元 77 节

社会名台亦大 町路、水仏大・田神京車

去ります。 -と申します)

昨年九月から今年五月末までの西

整館 石川十日出り

無代迦島いたします。 別では、とんなによりの有名素店は、とんなにより効くかを

シネマと渡劇

【仁川】『名舫にうまいものなし』して乗り出させたらヒフト開選ひたんだいつた。 のなし』して乗り出させたらヒフト開選ひ 豫期以上の上出來

への国際を帯びて掘さまにデビュ 名物エピ語』のシッテルが思るい

「江南」和展館の苦心質味の効果 既に九十萬枚江華の叺生産

比し何と一千九萬四千餘回の湖南市大十七百九十三四で前年同期に 概況をみると趙武二千七百三十七

で内閣左の通り

登しからず犯罪の民は今や全難的 に有名となりつ」あるが今年一月

を指集し使日午後三時から五時まないが去る四日からは全水防御戦

日を殿に憲内二十四名の宮曜製造、朝崎府殿株式館社では来る十七日 世歴野経育社研州出歴所の去る五一 「朝司墓山合名職隊に冷蔵されて を配すことになつてゐるが同社の一者の字によつて既に製造され、 午後一時から第一同定期株主規監

千萬圓の大激増

づれも入畑を示した

**極出と移入が旺盛を極め** 

いつたのは音のこと、こないぞと表質込んでをり、

四日から羅桑取締所で基礎板(最取引通は首八十六萬四千面で卸 を発用の上開始の準定で<br />
・判除金は五十四百国である

1川名物エビ粉

水産試験場の試み

八川、松川で左の日景により宣言

その他の作業をすることになっ

まるで嘘のやうな話

受取人不明、て宙に迷つて

夜泣きする四百の貯金通帳

橋の下に怪 しの人影

格闘して逮捕

野人大に保他を附して発がかったさ

脳関方を低質した、弦時の開刊で

職州にも降る

出售圧慢の特別を行うのであったり公司を登録

既に九朝三分を完丁したが後期の「扇州」郡内の田楠は六月上旬に 平魁のために船の生前限で慶彦は

製造してみたところ七日午後四時 から行気の禁用が疑り新く意園 のであるい

「水间】沃川重製器の姜売問題で、新聞した帯本金 普較坍築投资附

銀

德温 :成 :5: 15**7**2 21

中人加正朝三通三引令传教教练二付沧流闻五拾钱也

金五回以上但シ根位ヲ拾経金在拾別也 大和州回灣市



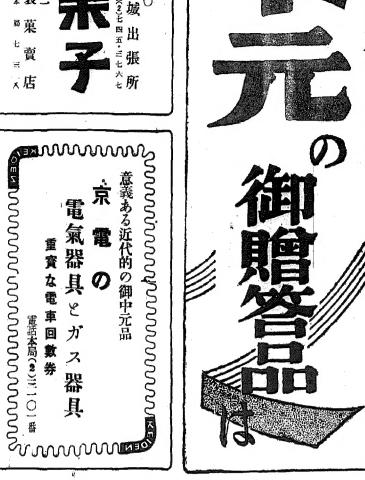
京 明府 治萊 商 話本局(2)七四 京一城 易菓 出 長所 、店



















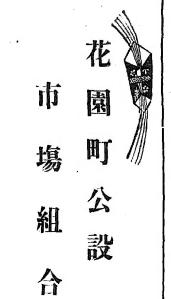




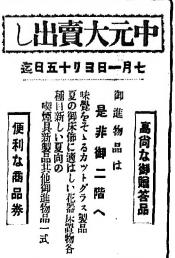












店支城京會商澤大

目丁一町本城京

### のみでは将来が為行詰りを来す。この第二百四十キロ乃生二百五十キの数字なり、別任の輸送連絡設備「ら達岐、計馬を經て毎山附近に第一 既生により日南間の交通はとみに、旧職は成気と見られる九州所律か 89、比つ内部南側防上の別地 ロでトンネル脈整に技術所に用電 かつて一度問題となりなが 國防の見地から 異別な態度で、問題の具種的研究 **ル州唐津から釜山** 同少時は國民の姓既に個人から始 めなければなられとの持載で際に

## 國防獻金。つひに 「萬圓を突破す

八日同盟」ドイツルフ「長標少將に頂傷を買ひ機能の同校一転と協力イヤハート機の行方機在一から脳板機を以てフエニックス群

|キシン トン観を初め各種機支援||軍主力艦コロラド號は、八日早職

【ホノルル八日同盟】 蛇を延襲レ | に必死の努力を殴けてゐる米國派

空中捜査に一縷の望み

飛行中墜落、洗売者同様行動役長といいのいかが出致に混野を纏られて低空一式がが出致に混野を纏られて低空一

分成灰化本線斯田越碱 土田恒號的

熊谷機墜落

だが、ハワイのヒロ飛行塩無円温

年前サンフランシスコ版 てイタスカ號は「四く待て」と返した

芝意致助戦しとあり、之に到し

難したと解へられる

**戸書御歌に遠した観光によれば、** 

死の揮在にも拘らず否として不明。石無池は『松草県間間しか保たず ペート機の所在はアメリカ海軍必|史の無犯を関受したと言はれる、

## 軍では第一線の施設を强化

元颂道省技師柳生義如氏談

の用件ではないだららか

20か話録さへ許せばは、『整務局に送づて来た せてゐるが、『監戒解の内閣、日 来六年目の去る六月卅日で國院試門トンネル以上の難上 二百九十六が八日秋枝支毘技の名 が時観として説明、軍部を機能さ、増き出してゐるが、劉國部総立以前から問からではなか。 支衝突事件の顕微部位東を語る整一金は待望の百萬四を突破し、絶額。ことになった

献柄を取職め國境業務官の分二十一れ、

が概然優勝で、七日から八日にかと進音を クに通さらといふご自慢のブラン

本子六百川晩、スマキの一本川 いきを立てる中島別特の風鈴の音楽子六百川晩、スマキの一本川 いきを立てる中島別特の風鈴の音楽子六百川晩、スマキの一本川 いきを立てる中島別特の風鈴の音子となると

創事書献から同様受賞問題のため を踏化した結果にひにといふこと | 探染中突風に感謝して顧取記録は本本社 へ 謝電 | 強に京日社 けて牟田政務部長がわざく | 智地 | を削り約十五週の神台に於て直縁

きのふ步戰連合演習

異にし今日はこの高版、明日はあ」た朝鮮八景の一、全北辺山半島で ク登山の近快味をも確認出来らわの国礎とキャンプを背負つてハイ

の概定の下に、最単を有する攻撃 はとて後四等半端よりタンを蹴の一部隊に対して歩兵、関兵署大戦戦 はし子後四等半端よりタンを蹴のに正兵中隊の研究前期を行い、午

での攻撃を受け水分消方面に受した。 での攻撃を受け水分消方面に受した。 近に於てや、優勢なる敵機用部(後三時戦力)したが、川地師機及

今タはタンクの市街行進

に到達する前離にあり、師願主力は十日夕陣地線附近一の液形なる時間よりに快化の笑を

もらしてゐた、十日も引つづき世

夏肥りは辛う御座ると六月の撃を「夏肥り防止のトレーニングに狂病、角白茂高郡と鮮内最高を辟る経動

先月食べた魚の統計

鰺(砂がお好き

のお方は

た無然に味養を傾向一に食膳にのほせた鮮魚は十一萬六

製時間をハワイで傍受 くの題で、半局を代表して一夜を一雨のために振角のプランをおじや ・1に群島的狂漫画を限なく捜一下に鎖つた穴が小さい所からチン 東京をはじめ全國各地主 近珠船山陽丸 資金顕微磁と間じであるが触層の 雨なら平壌に妓生の愁心歌



つて遊びに出たまゝ夜九時すぎて 双生見迷子



zho

## チンピラー味 縮み距跡の手を強れるため今日は 谷自分業して荒稼ぎ

鬼用

加上

朋

坂科

たものらし一リの憲明があり八日午後一時四十一 京海流明州那一世に七十五・九二

七日午後四時から八日朝にかけて

所名事集 京城路事病院

器器

師

水、日温、明光

**副两届别日平志被,北** 金送

M

A 我非常换停止公告

生徒の調整を持ちた。

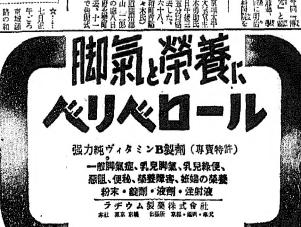
**ア、十三日まで開催する** (四)武は本村氏の勝順)

耳十日

質

例鮮殖產銀行

の情報が成才達成は今回「歌演館の大きに脚す」 (歌歌) が見たり間で (歌歌) が見たりが (歌歌) が見たりなたのと歌歌に明治 と変換せられたのと歌歌に明治 と変換せられたのと歌歌に明治



各地薬店にて販費す

四、五町、八町、八町、八町、八町、石町(高原田) 一、町 (高原田) 一、山町 (高原田) 一、町 (高原田) 一) 「 (高原田) 一 一 「 「高原田) 一 「 「高原田) 一 「 「高原田) 」 「 「 「高原田) 」 「 「 「高原田) 」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 「 「 「 」 「 「 」 「 「 」 「 」 「 「 」 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 「 」 「

ポンプ在庫品

住友ピルデング 「現場にして動材時間は甲属大陸上間のリー 「日本のリー」 日本のリー 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の」 「日本の

紀傘 贞

地方往交通が、正時だ二三元指の一、三、英、四、曾

**贈婦人用** 

第一生命保險相互 智祉 京城府長谷川町二二

貴金屬商荒し

京城光化門が世局止め、太川知識を開建し海報名よ 松豆豆等内 店供賣業市間

生 小野 育雄 新十一般祖教人

が、セッター 温暖元度が、セッター 温暖元度

金 計 いいような対象を直 日本タイプライター会社

の木合は乃木云々と歌ったも故あ ることである

七三〇

門 司 看一家女日山中

将軍の展開の熊駒、その他第一生

既人が國の柱といふ辞は昔は権

大阪商船艇出帆 **建山行(金江)二時**  こと、楠公の干早の苦戦、乃木

歳にして願手夫人と結婚された

られたる、乃木將軍が同じく三

公が卅歳の時廿歳の久子夫人を迎

凉しい味で健康つくるから キ中元には超好の

とけられ、乃木將軍は明治天皇上 以は後期間天皇より深き信仰を

> 馬山石(金石)在日本 軍水行(急行)毎日

のなる婦人が一生に大凡では 人間の姙娠率

人の子供を遊むものであるかとい

ファーメルに盛かうとしたその指。ことは可なり興味ある問題であ、大速数 | 中郷 | 同語 | 日本日 | 日本日

午前七時一分(大)夏の島(スターの一番に開輸し醗酵繁報傳達を行ん 十一日(日)

3 合唱と舞唱 滅信合唱画 が信合唱画 と 一 年後零時五〇分(城) 琵琶 台灣 同零時五〇分(東)新人演藝(清 阿波共同汽船附出帆

一放 25 同一時(東)能乗 独生資施委覧 利 通 戦 化月十二日 中間時代 15 日本 1

克勒克尔阿图 尤州东城四方肛时科本院 宗城位于西时科

七倍に割 7 τ

t

强 飮

美しい二本入 進物凾あり

鮮

自 航空型音频型音

三日 国的山大日本山 日

在加拿口 郡山 日 木油 日本語 社会 大型人日 化四十百四十五十二百万万亩 日本語 日日本語 日日本語 日日本語 中国行 日本語 中国行



上國自然三日,川野

の奴の殴っまで起きてあるから

「私や仕方がない、夜通しても、」はなだめて飲む、食気はアンスへ」、最軽度静地方には十定臓の増し、食気はブラスへ」れて医ります

れて毎月原役の国際を下されよう

に供したいと配ひます

婦人講座 10°110

(20-3)

楠公と

そ、権公が一門の肝臓を貼つて君

楠公と乃木將軍は、その御一生

四に盡されたると同じく、乃木家

が一家器く君園に殉されたるこ

古今のこの二大忠臣に就て述べる

朝鮮にても新くありたく思ふ賞

内地にては戦る虚に楠公師や乃木

今や日本精神に遅れと明ば心時

**陸軍少時、伊豆** 乃木将軍

凡夫

スター

が、デャンバルデャンと間違へらっるましたので、この問題に見いて ばこは如何に、馬才郎といふ老人。が蛇蝎したとの記事が新聞に出て

受験の秘策!ノ

D数包计

+

國安丸

ななりない。

遊遊 開 記

の代題は、第二世間の代理は、第二世間のは、第二世間のは、第二世には、第二世間のは、第二世には、

一ついで頭をハツキリさせる事



雅路本局長 18119香

栗

プーリストピューロー 登山 釜山高船の石川 慶一田 知 雕製以際運輸會社

うか聞いてみてお臭れ、」